

北九州市立一枝小学校 令和3年7月20日

# いちえだ

学校だより 7月号

北九州市立一枝小学校  
校長 中原 健治



## ○学校教育目標

一人一人がよさや可能性を発揮し自立する子どもの育成

## ○めざす子ども像

- ・いのちを大切にできる子
- ・知識や知恵をすすんで身に付ける子
- ・笑顔で活動できる子
- ・誰にでも優しく、進んで挨拶のできる子

いよいよ明日から夏休みに入ります。1学期は、緊急事態宣言や蔓延防止措置が出される中、コロナウイルス対応ということで、行事の変更や中止、授業時間の短縮など、様々な制約の中で教育活動を進めてまいりました。また、7月に入ってからは猛烈な暑さが続き、熱中症対応にも取り組んできました。そのような中、子ども達には窮屈な学校生活を送らせてしまうことになりましたが、それでも子ども達は、毎日教室で学習に励み、静かに給食を食べ、休み時間には友達と元気に運動場で遊ぶといったいつもと変わらない様子で、毎日を楽しみ過ごしてくれました。大きな事故や問題行動もなく、1学期を無事に終えることができたのは、ひとえに保護者、地域の皆様のご協力のお陰と感謝いたしております。

まだまだ新型コロナウイルスの感染者数が増加していて油断はできません。若年層の感染も広がっています。引き続き、ご家庭でも、検温・マスク着用・手洗い・うがい等のご協力を宜しくお願いいたします。

### ○夏休みの過ごし方について

2年ぶりの長い夏休みが始まります。

次の点について気を付けて楽しく実り多い夏休みにしてほしいと思います。

- ・早寝早起きを心がけ、規則正しい生活を送りましょう
- ・交通事故や水の事故に十分に気を付けましょう。また、コロナウィルス感染症や熱中症に気を付けた過ごし方を工夫しましょう。
- ・しっかりと計画を立てて学習に取り組みましょう。このことについて、ご家庭でもぜひ話し合っていたいただけたらと思います。

### ○自然災害に関わる臨時対応について

近年、集中豪雨や台風の接近に伴う暴風雨など、状況によっては著しい危険を伴う自然災害が多発するようになってきています。

学校では、このような自然災害に際して、児童の安全確保を優先し、保護者の皆様に一斉メールによる【休校】、【登校見合わせ】、【早退】等の臨時のお知らせやお願いをすることがあります。

配信されるメールの早期の確認と連絡に基づく諸対応をどうかよろしくお願いいたします。

### 8月以降の主な行事予定

7月21日(水)

～8月25日(水) 夏季休業日(夏休み)

8月26日(木) 2学期始業式

27日(金) 給食開始

6年修学旅行説明会(図書室)

※27日(金)～31日(火)までは給食後、下校

9月 1日(水) シェイクアウト訓練

夏休み作品展(児童観覧)

2日(木) 委員会活動

夏休み作品展(保護者観覧)

3日(金) e-ネット安心講座(6年)

9日(木) クラブ活動

15日(水) 6年修学旅行(16日まで)

24日(金) 4年天文学習

4年環境アクティブラーニング

27日(月) 消防夢コンサート(3/5/6年)

### ※校時割の変更について

2学期からは、通常の45分授業に戻って、授業が行われます。そのため、下校時刻が現在よりも30分ほど遅くなります。

## 家庭学習の充実に向けて

長い夏休み、家庭の中で自分で計画を立て学習を進めていくことがとても大切になります。子どもたちの家庭学習の充実には、家庭における学習環境づくりが大変重要です。その中でも、家庭生活の基盤となる「基本的な生活リズムの定着」に向け、次のような点に気をつけていただけると幸いです。

- 早寝早起きを心がける
- しっかり朝食をとる
- 適度な運動を行う
- 机の上を常に整頓する
- テレビやゲームの時間を守る

安定した生活リズムは、心の健康や安定にもつながります。時間を意識しけじめをつけることで、自律心や学習への集中力を高めることができます。そのためにも、家族一緒に食事や団らんを始めとした家族のふれあいを充実させて、子どもの生活リズムの基盤を築いていただければと思います。

また、近年、特に子どもの「メディア」との付き合い方が課題になっています。惰性的にテレビをつけていたり、際限なくゲームをしたり、子ども任せのインターネットや携帯の使用になったりといった点です。ご家庭で十分に話し合い、ぜひルールを決めていただければと思います。メディアをただ制限するのではなく、必要な情報を自らの判断で取捨選択していくメディアコントロールする力が、今後益々大事になると考えます。

このように、安定した生活リズムの中で、毎日の学習を積み重ねていくことで、子どもの学ぼうとする意欲や家庭学習の充実感が育っていきます。子どもが自律して、自ら学ぶ能力を身に付けることは、学力の向上だけでなく、未来に向かって生きる力の醸成にまでつながります。ご家庭で話し合ってみてはいかがでしょうか。

